

平和の尊さを世界に発信する 「国際平和文化都市」



人類最初の被爆地として世界的に知名度が高く、欧米からの観光客が多い。近年、韓国や台湾からの誘致を積極的に行い、平成18年の外国人来訪者数は約29万人(前年比27%増)と、2年連続で過去最高を更新。

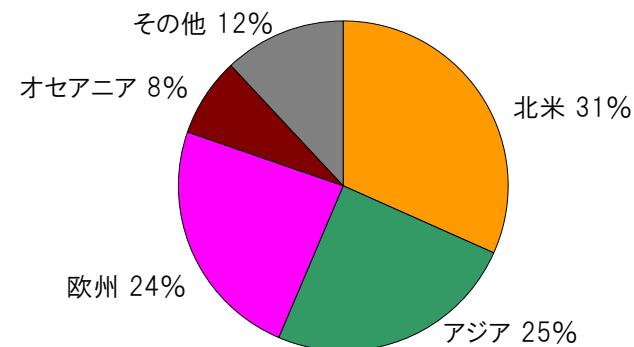


約380名の韓国からの訪日教育旅行(平成18年)時における交流セレモニー

外国人来訪者数

広島市観光交流部調べ

平成14年(2002)	18.3万人
平成15年(2003)	18.0万人
平成16年(2004)	21.7万人
平成17年(2005)	23.1万人
平成18年(2006)	29.4万人



魅力

自然 歴史・文化

まちめぐり・まち景観

恒久平和の象徴の地「平和記念公園」

公園内には、平和の願いを込めて設置された、多くのモニュメント等(英語等併記)があり、世界遺産である原爆ドーム、国指定重要文化財である平和記念資料館、国際会議場などがある。資料館には、原爆投下の被害を今に伝える多くの資料が展示されている。原爆が投下された8月6日前後には海外から多くの来訪者がある。



原爆死没者慰霊碑

瀬戸内海と川、緑に囲まれた「水の都ひろしま」

市街地には6本の川がゆるやかに流れ、波穏やかな瀬戸内海に繋がる。平成17年に設置された水辺のオープンカフェが人気。河川遊覧船や水上タクシーも行き交う。広島名物お好み焼や、豊かな自然が育む牡蠣などの海産物も好評。



広島名物・お好み焼と牡蠣

取組

PR・誘致活動

案内・情報提供

体験・イベント開催

広域連携の促進

人材育成

外国クルーズ客船の誘致促進

外国クルーズ客船の広島港への誘致活動を積極的に実施し、平成18年度の寄港回数は24回(前年10回)と増加した。

学校交流を活かした訪日教育旅行の受入

韓国や台湾などアジアの若い世代に対して、平和記念資料館の見学や市内の学校との交流を通じて、「広島への平和への願い」を発信。平成18年には約3千人以上の韓国からの訪日教育旅行が実現した。



学校交流(折り鶴体験)

「アニメーションの街 広島」

「広島国際アニメーションフェスティバル」は、昭和60年「愛と平和」をメインテーマに、被爆40周年を記念して開催されて以降、2年に一度、8月に開催されている世界四大アニメーションフェスティバルの一つ。延べ約3万2千人が来場。世界から応募された力作が競うコンペティションを中心に、作品上映会や市民が参加できるワークショップなどが開かれ、芸術性の高い催しとして、内外から高い評価を得ている。一方、「広島アニメーションビエンナーレ」は広島経済同友会がアニメーションを核とした街おこしの取組として平成16年からアニメーションフェスティバルに併せて開催し、ともに内外の人々を楽しませている。



アニメーションフェスティバル 記者発表

広島市都市活性化局観光交流部
TEL: 082-504-2243

外国人で賑わうまち